

東京海上・グローバル M & A 戦略ファンド (為替ヘッジあり)

(旧ファンド名称：東京海上・グローバルM&Aフォーカスファンド(為替ヘッジあり))

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2017年10月20日から2022年9月8日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。原則として、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ります。	
主要投資対象	東京海上・グローバルM & A 戦略ファンド(為替ヘッジあり)	「東京海上・グローバルM & A 戦略マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・グローバルM & A 戦略マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場されている株式に投資します。
投資制限	東京海上・グローバルM & A 戦略ファンド(為替ヘッジあり)	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・グローバルM & A 戦略マザーファンド	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

第4期 運用報告書(全体版) (決算日 2019年9月9日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「東京海上・グローバルM & A 戦略ファンド(為替ヘッジあり)」は、このたび、第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口
東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016
受付時間：営業日の9時～17時
<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	達 配	み 期 騰 落 中 率			
(設定日)	円		円	%	%	%	百万円
2017年10月20日	10,000		—	—	—	—	2,148
1 期(2018年 3 月 8 日)	10,174		0	1.7	93.4	—	6,365
2 期(2018年 9 月10日)	10,060		50	△0.6	71.2	14.4	5,858
3 期(2019年 3 月 8 日)	10,142		100	1.8	81.7	1.3	4,964
4 期(2019年 9 月 9 日)	10,084		50	△0.1	90.3	2.9	4,605

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。
(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2019年 3 月 8 日	10,142		—	81.7	1.3
3 月末	10,149		0.1	80.6	1.2
4 月末	10,147		0.0	66.2	1.3
5 月末	10,081		△0.6	77.2	—
6 月末	10,114		△0.3	90.8	—
7 月末	10,142		0.0	94.5	—
8 月末	10,146		0.0	87.1	0.7
(期 末)					
2019年 9 月 9 日	10,134		△0.1	90.3	2.9

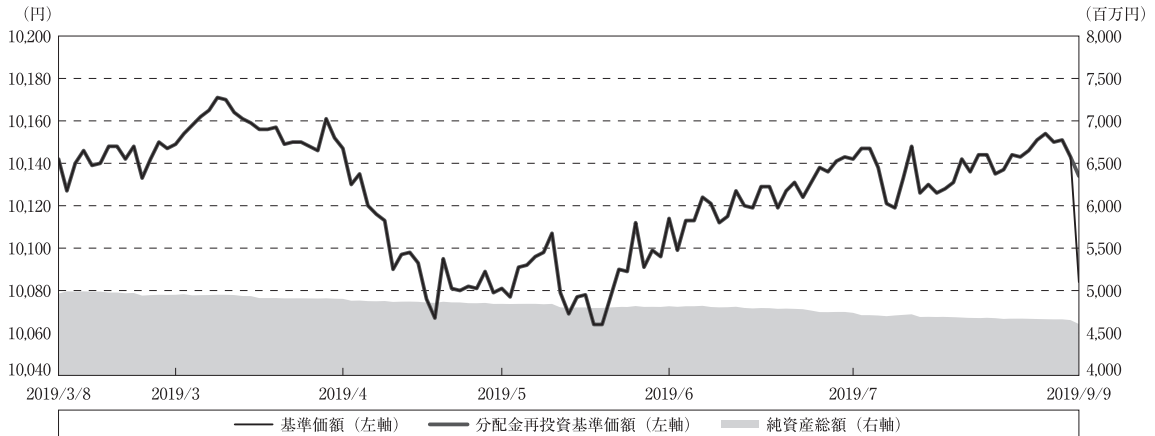
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○運用経過

(2019年3月9日～2019年9月9日)

■期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2019年3月8日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・買収承認審査が近く終了するとの報道を受けて、買収対象企業であるドイツの公益事業会社イノジーの株価が上昇したこと
- ・買収が完了した米国の建築資材メーカーUSGの株価が上昇したこと

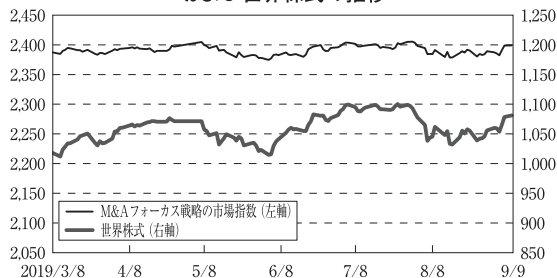
マイナス要因

- ・買収完了時期の延期を受けて、買収対象企業である米国の遺伝子治療開発会社スパーク・セラピューティックスの株価が下落したこと
- ・為替ヘッジなどのコスト

■投資環境

期前半、2019年3月の中国製造業PMI（購買担当者景気指数）および米国ISM（供給管理協会）製造業景況感指数が事前予想を上回ったことや、米中通商交渉の進展期待の高まりなどを背景に世界の株式市場は上昇しましたが、その後、中国の通信機器大手ファーウェイに対して米国が禁輸措置をとったことなどを背景に米中通商交渉への懸念が強まったことから下落に転じました。期央には、米国で非農業部門雇用者数の伸びが事前予想を大きく下回ったほか、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長が米中貿易摩擦などのリスクに適切に対応すると発言したことで早期利下げ期待が高まったことなどから、世界の株式市場は上昇しました。期末にかけては、トランプ米大統領が新たな対中関税を発表し、米中貿易摩擦に対する懸念が高まったことや、米国の長短金利逆転により景気後退懸念が強まったことなどから、世界の株式市場は下落基調で推移しましたが、前期末対比では上昇した水準で期を終えました。

M&Aフォーカス戦略の市場指数
および世界株式の推移



(注) M&Aフォーカス戦略の市場指数: S&Pロングオンリー・マージャー・アービトラージ・インデックス (米ドルベース)
世界株式: MSCI AC ワールド指数 (米ドルベース)

出所: ブルームバーグ

主要通貨の為替ヘッジコストは低下基調で推移しました。

■ポートフォリオについて

<東京海上・グローバルM&A戦略ファンド(為替ヘッジあり)>

「東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。また、マザーファンドの通貨ウェイトに応じて対円の為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、円に対する為替ヘッジを行った結果、0.1%下落しました。

<東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド>

公表済みかつ現金によるM&A（企業の合併・買収）案件を対象とし、M&A案件の進行状況や案件成立の確度、M&Aを行う企業の信用力および買収リスクプレミアム（買収対象企業（買収される側の企業）の株価と買収価格との価格差）を勘案の上、投資対象となる買収対象企業の株式に投資しました。

当期は、ドイツのエネルギー会社による買収について、EU（欧州連合）規制当局が承認審査を近く終了するとの報道を背景に買収対象企業であるドイツの公益事業会社イノジーの株価が上昇したことなどが、プラス寄与しました。

一方、米国当局による買収承認審査の遅れなどを受けて、買収企業であるスイスの製薬大手ロシュ・ホールディングが買収完了時期の延期を発表し、買収対象企業の米国遺伝子治療開発会社スパーク・セラビューティクスの株価が下落したことなどがマイナス寄与しました。

また、為替市場で米ドルやユーロ、英ポンドなどに対して、円高が進行したこともマイナス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は3.7%下落しました。

【組入銘柄の概要（2019年9月9日現在）】

組入上位 5 銘柄

	銘柄（買収対象企業）	業種	比率（％）	買収企業
1	ワブコ・ホールディングス	資本財・サービス	9.6	Z F フリードリヒスハーフェン
2	メディデータ・ソリューションズ	ヘルスケア	9.3	ダッソー・システムズ
3	ジェネシー・アンド・ワイオミング	資本財・サービス	6.8	ブルックフィールド・アセット・マネジメント
4	ウエサネン	生活必需品	6.5	P A I パートナーズ
5	マーリン・エンターテインメント	一般消費財・サービス	6.1	ブラックストーン・グループ

組入銘柄数：29銘柄

(注) 比率は、純資産総額に占める割合です。

(注) 業種名は、GICS（世界産業分類基準）セクター分類です。

(注) 買収企業については、PSAM社の情報を基に記載しています。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当期の収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1 万口当たり、税込み)

項 目	第 4 期
	2019年 3 月 9 日～ 2019年 9 月 9 日
当期分配金	50
(対基準価額比率)	0.493%
当期の収益	—
当期の収益以外	50
翌期繰越分配対象額	126

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

＜東京海上・グローバルM&A戦略ファンド（為替ヘッジあり）＞

「東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。また、マザーファンドの通貨ウェイトに応じて対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

＜東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド＞

今日のグローバル企業にとってM&Aは重要な経営戦略となっていることから、継続的にM&Aの新規案件が発生することを見込んでいます。2019年7月には米国プライベートエクイティ会社アドベント・インターナショナルによる英国航空部品メーカーのコブハムの買収公表などがあり、8月にも香港の不動産会社CKアセット・ホールディングスによる英国のパブ運営会社のグリーン・キングの買収公表などがありました。米国の税制改革などを背景に、引き続き、企業のM&A活動は活発化するとみています。

このような環境下、引き続き、公表済みかつ現金によるM&A案件を対象とし、M&A案件の進行状況や案件成立の確度、M&Aを行う企業の信用力および買収リスクプレミアムを勘案の上、投資対象となる買収対象企業の株式に投資します。

今後も短期的な価格のブレは生じるものの、M&A案件の成立が近づくにつれて投資する買収対象企業の株価は買収価格に近づいていくと考えます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年3月9日～2019年9月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 102	% 1.010	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(62)	(0.614)	* 委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販 売 会 社)	(39)	(0.382)	* 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	* 運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	23	0.232	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(23)	(0.226)	* 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.006)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	11	0.113	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(9)	(0.085)	* 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(3)	(0.028)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.016	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	* 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金 の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	* 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	138	1.371	
期中の平均基準価額は、10,129円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

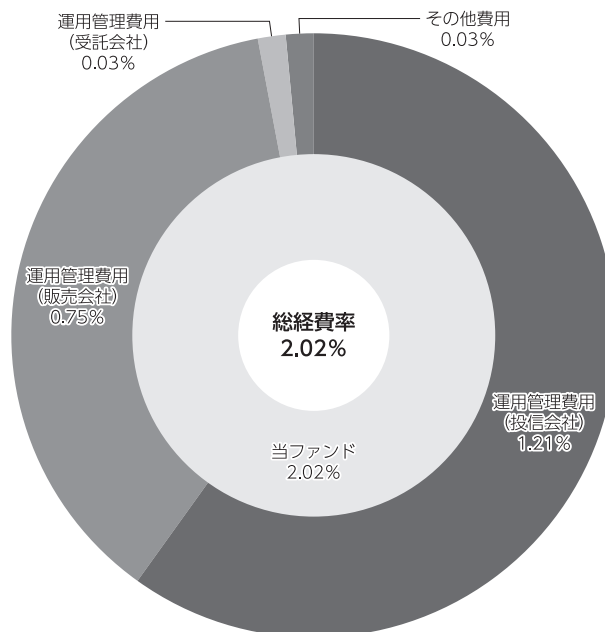
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月9日～2019年9月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド		千口	千円	千口	千円
		257, 256	267, 326	622, 529	645, 833

○株式売買比率

(2019年3月9日～2019年9月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	17,018,540千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,573,350千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.05

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月9日～2019年9月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年9月9日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド		千口	千口	千円
		4,788,487	4,423,214	4,504,601

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年9月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド	4,504,601	95.2
コール・ローン等、その他	226,491	4.8
投資信託財産総額	4,731,092	100.0

(注) 東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（6,216,385千円）の投資信託財産総額（6,602,860千円）に対する比率は94.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝106.95円、1カナダドル＝81.18円、1ユーロ＝117.79円、1英ポンド＝131.32円、1豪ドル＝73.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,180,827,627
東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド(評価額)	4,504,601,323
未収入金	4,676,226,304
(B) 負債	4,575,343,004
未払金	4,478,745,437
未払収益分配金	22,834,793
未払解約金	24,724,861
未払信託報酬	48,774,365
その他未払費用	263,548
(C) 純資産総額(A－B)	4,605,484,623
元本	4,566,958,660
次期繰越損益金	38,525,963
(D) 受益権総口数	4,566,958,660口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,084円

(注) 当ファンドの期首元本額は4,894,874,527円、期中追加設定元本額は63,970,330円、期中一部解約元本額は391,886,197円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

(2019年3月9日～2019年9月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	45,611,547
売買益	371,876,651
売買損	△326,265,104
(B) 信託報酬等	△49,037,913
(C) 当期損益金(A＋B)	△3,426,366
(D) 前期繰越損益金	72,600,930
(E) 追加信託差損益金	△7,813,808
(配当等相当額)	(7,965,545)
(売買損益相当額)	(△15,779,353)
(F) 計(C＋D＋E)	61,360,756
(G) 収益分配金	△22,834,793
次期繰越損益金(F＋G)	38,525,963
追加信託差損益金	△7,813,808
(配当等相当額)	(8,015,808)
(売買損益相当額)	(△15,829,616)
分配準備積立金	49,766,137
繰越損益金	△3,426,366

(注) (A)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	8,015,808円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	72,600,930円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	80,616,738円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	176円
g. 分配金	22,834,793円
h. 分配金(1万口当たり)	50円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	50円
-----------------	-----

（注）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

（注）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

（注）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（注）元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

他社の商品との誤解・混同を避けるため、2019年6月8日付で、「東京海上・グローバルM&Aフォーカスファンド（為替ヘッジあり）」のファンド名称を「東京海上・グローバルM&A戦略ファンド（為替ヘッジあり）」に変更する約款変更を行いました。なお、ファンドの運用に係る基本方針、組織体制、運用プロセスにつきましては、変更ありません。

東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド

(旧ファンド名称：東京海上・グローバルM&Aフォーカスマザーファンド)

運用報告書 第2期（決算日 2019年9月9日）

(計算期間 2018年9月11日～2019年9月9日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、－印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
(設定日)	円	%		%	%	%	百万円
2017年10月20日	10,000	－	256,519.95	－	－	－	3,016
1期(2018年9月10日)	10,122	1.2	261,507.49	1.9	71.5	14.4	8,311
2期(2019年9月9日)	10,184	0.6	256,577.97	△1.9	92.3	2.9	6,279

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	投 資 信 託 資 金 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2018年9月10日	10,122	—	261,507.49	—	71.5	14.4
9月末	10,470	3.4	269,410.64	3.0	81.4	11.9
10月末	10,439	3.1	266,448.00	1.9	82.6	8.2
11月末	10,593	4.7	268,420.55	2.6	78.8	9.6
12月末	10,394	2.7	259,843.90	△0.6	82.7	1.1
2019年1月末	10,335	2.1	258,649.36	△1.1	85.0	1.2
2月末	10,573	4.5	265,858.39	1.7	78.9	1.2
3月末	10,558	4.3	264,655.88	1.2	80.7	1.2
4月末	10,613	4.9	268,114.74	2.5	65.5	1.3
5月末	10,328	2.0	260,058.08	△0.6	78.8	—
6月末	10,312	1.9	258,121.59	△1.3	90.9	—
7月末	10,340	2.2	261,310.81	△0.1	93.5	—
8月末	10,133	0.1	254,367.11	△2.7	88.6	0.7
(期 末)						
2019年9月9日	10,184	0.6	256,577.97	△1.9	92.3	2.9

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、S&Pロングオンリー・マージャー・アービトラージ・インデックス（円換算ベース）です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のS&Pロングオンリー・マージャー・アービトラージ・インデックス（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。

S&Pロングオンリー・マージャー・アービトラージ・インデックスは、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLC（SPDJI）の商品であり、著作権等の知的財産権、その他の一切の権利を有します。当ファンドは、SPDJIによってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではありません。

○運用経過

(2018年9月11日～2019年9月9日)

■期中の基準価額等の推移

期 首：10,122円

期 末：10,184円

騰落率： 0.6%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・買収競争の激化により、買収対象企業であるスカイの株価が上昇したこと
- ・買収承認審査が近く終了するとの報道を受けて、買収対象企業であるドイツの公益事業会社イノジーの株価が上昇したこと

マイナス要因

- ・買収完了時期の延期を受けて、買収対象企業である米国の遺伝子治療開発会社スパーク・セラピューティックスの株価が下落したこと
- ・為替市場で米ドルやユーロ、英ポンドなどに対して、円高が進行したこと

■投資環境

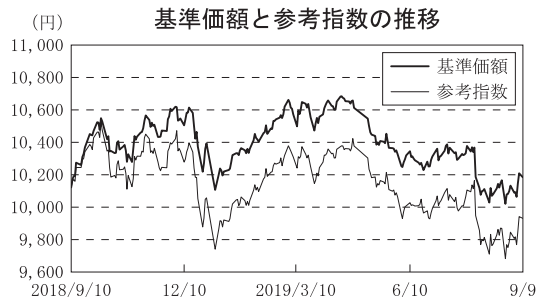
当期、世界の株式市場は上昇しました。

前半は、一部の米国企業が業績に対する慎重な見通しを示したことなどから、世界経済の減速や企業業績の先行きに対する懸念が高まり、世界の株式市場は下落しました。その後は、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長が金融政策を柔軟に実施していく方針を示したことを受けて米国の金融政策に対する不透明感が後退したほか、米国の追加利上げ観測の後退や、米中通商交渉の進展期待の高まりなどを背景に世界の株式市場は上昇に転じました。しかし、期末にかけては、FOMC（米連邦公開市場委員会）後のパウエルFRB議長の会見内容が市場の期待ほど金融緩和的でなかったことで、米国の利下げペースをめぐる不透明感が高まったほか、トランプ米大統領が新たな対中関税を発表し、米中貿易摩擦に対する懸念が強まったことなどを背景に、世界の株式市場は下落しましたが、前期末対比では上昇しました。

当期の米ドル円為替レートは、円高米ドル安となりました。

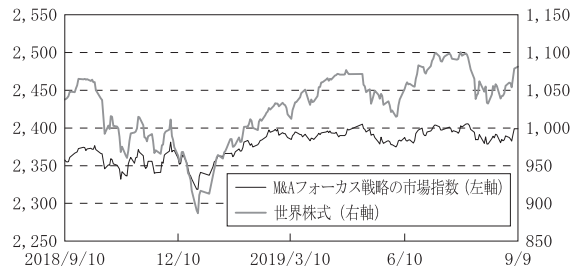
期初は原油価格の下落に加え、米国の利上げ観測後退などを背景に円高米ドル安基調で推移しました。期末にかけても、米中貿易摩擦が激化する可能性が高まったことや米国の景気後退懸念の強まりなどを背景に、円高米ドル安が進行しました。

また、ユーロも円に対して下落するなど、当ファンドの組入通貨に対して円高が進行する展開となりました。



(注) 参考指数は、期首（2018年9月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、S&Pロングオンリー・マージャー・アービトラージ・インデックス（円換算ベース）です。

M&Aフォーカス戦略の市場指数
および世界株式の推移

(注) M&Aフォーカス戦略の市場指数：S&Pロングオンリー・マージャー・アービトラージ・インデックス（米ドルベース）
世界株式：MSCI AC ワールド指数（米ドルベース）

出所：ブルームバーグ

■ポートフォリオについて

公表済みかつ現金によるM&A（企業の合併・買収）案件を対象とし、M&A案件の進行状況や案件成立の確度、M&Aを行う企業の信用力および買収リスクプレミアムを勘案の上、投資対象となる被買収企業の株式に投資しました。

当期は、英国放送局スカイの買収を巡る入札で、米国メディア企業コムキャストが、買収を競合した21世紀フォックスを上回る買収額を提示したことにより、英国放送局スカイの株価が上昇しました。また、ドイツのエネルギー会社による買収について、EU（欧州連合）規制当局が承認審査を近く終了するとの報道を背景に買収対象企業であるドイツの公益事業会社イノジーの株価が上昇したことなどがプラス寄与しました。一方、買収企業であるスイスの製薬大手ロシュ・ホールディングが買収完了時期の延期を発表し、買収対象企業の米国遺伝子治療開発会社スパーク・セラピューティクス（注）の株価が下落したことなどがマイナス寄与しました。

以上の運用の結果、為替市場では円高が進行したものの、基準価額は0.6%上昇しました。

○今後の運用方針

今日のグローバル企業にとってM&Aは重要な経営戦略となっていることから、継続的にM&Aの新規案件が発生することを見込んでいます。2019年7月には米国プライベートエクイティ会社アドベント・インターナショナルによる英国航空部品メーカーのコブハムの買収公表などがあり、8月にも香港の不動産会社CKアセット・ホールディングスによる英国のパブ運営会社のグリーン・キングの買収公表などがありました。米国の税制改革などを背景に、引き続き、企業のM&A活動は活発化するとみています。

このような環境下、引き続き、公表済みかつ現金によるM&A案件を対象とし、M&A案件の進行状況や案件成立の確度、M&Aを行う企業の信用力および買収リスクプレミアムを勘案の上、投資対象となる買収対象企業の株式に投資します。

今後も短期的な価格のブレは生じるものの、M&A案件の成立が近づくにつれて投資する買収対象企業の株価は買収価格に近づいていくと考えます。

〇 1 万口当たりの費用明細

(2018年9月11日～2019年9月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 58 (57) (1)	% 0.560 (0.547) (0.013)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	24 (21) (3)	0.231 (0.205) (0.026)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	84	0.815	
期中の平均基準価額は、10,424円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2018年9月11日～2019年9月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 870	千円 1,123,992	千株 870	千円 1,125,696
外 国	アメリカ	百株 38,057	千米ドル 127,691	百株 43,749 (406)	千米ドル 137,080 (855)
	カナダ	1,075	千カナダドル 3,224	1,724	千カナダドル 4,998
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	360 (175)	1,857 (1,090)	625 (175)	2,587 (1,090)
	フランス	385	539	—	—
	オランダ	6,406	8,287	3,550	6,441
	スペイン	1,976	2,754	—	—
	フィンランド	268	561	—	—
	その他	1,434	526	—	—
	イギリス	37,132	千英ポンド 20,700	20,813	千英ポンド 17,670
	スイス	616	千スイスフラン 1,832	616	千スイスフラン 1,845
	オーストラリア	16,951	千豪ドル 8,507	13,991	千豪ドル 8,543
	ニュージーランド	7,838	千ニュージーランドドル 4,974	7,838	千ニュージーランドドル 5,055

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、移転、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	EDUCATION REALTY TRUST INC	—	—	55,369	2,297
	FOREST CITY REALTY TRUST- A	126,491	3,185	227,665	5,771
	GRAMERCY PROPERTY TRUST	—	—	217,400	5,977
	INFRAREIT INC	3,200 (40,600)	67 (855)	43,800	933
	小 計	129,691 (40,600)	3,252 (855)	544,234	14,979
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	アイルランド				
	GREEN REIT PLC	824,048	1,586	—	—
	小 計	824,048	1,586	—	—
	ユ ー ロ 計	824,048	1,586	—	—

(注) 金額は受渡代金です。
(注) ()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれていません。
(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として記載しています。

○株式売買比率 (2018年9月11日～2019年9月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	43,038,057千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,886,981千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	7.31

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等 (2018年9月11日～2019年9月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年9月9日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED DISPOSAL SERVICES I		—	389	1,264	135,211	商業・専門サービス
AMTRUST FINANCIAL SERVICES INC		2,578	—	—	—	保険
CA INC		1,469	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CAMBREX CORPORATION		—	50	300	32,117	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASPEN INSURANCE HOLDINGS LTD		182	—	—	—	保険
CORINDUS VASCULAR ROBOTICS I		—	1,412	600	64,180	ヘルスケア機器・サービス
CRAY INC		—	324	1,132	121,073	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DUN & BRADSTREET CORP		80	—	—	—	商業・専門サービス
EL PASO ELECTRIC CO		—	92	614	65,687	公益事業
ENVISION HEALTHCARE CORP		1,346	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
GENESEE & WYOMING INC-CL A		—	363	4,020	429,963	運輸
LIFEPOINT HEALTH INC		433	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MEDIDATA SOLUTIONS INC		—	596	5,458	583,751	ヘルスケア機器・サービス
NXSTAGE MEDICAL INC		157	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PHH CORP		3,668	—	—	—	銀行
SHUTTERFLY INC		—	123	626	66,971	小売
SOTHEBY'S		—	325	1,846	197,533	消費者サービス
SUPERVALU INC		196	—	—	—	食品・生活必需品小売り
TOWER INTERNATIONAL INC		—	58	179	19,173	自動車・自動車部品
USG CORP		891	—	—	—	資本財
VERSUM MATERIALS INC		—	582	3,035	324,650	素材
WABCO HOLDINGS INC		—	423	5,658	605,173	資本財
ZAYO GROUP HOLDINGS INC		—	939	3,175	339,640	電気通信サービス
SODASTREAM INTERNATIONAL LTD		211	—	—	—	耐久消費財・アパレル
XL GROUP LTD		562	—	—	—	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	11,774	5,676	27,911	2,985,129	
	銘柄 数 < 比 率 >	12	13	—	<47.5%>	
(カナダ)				千カナダドル		
ENERCARE INC		1,724	—	—	—	消費者サービス
WESTJET AIRLINES LTD		—	1,075	3,303	268,176	運輸
小 計	株 数 ・ 金 額	1,724	1,075	3,303	268,176	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<4.3%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
INNOGY SE		1,043	602	2,711	319,352	公益事業
AXEL SPRINGER SE-TEND		—	175	1,093	128,832	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	1,043	777	3,804	448,185	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<7.1%>	
(ユーロ…フランス)						
ALTRAN TECHNOLOGIES SA		—	385	560	65,983	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	—	385	560	65,983	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<1.1%>	
(ユーロ…オランダ)						
KONINKLIJKE WESSANEN NV-CVA		—	3,042	3,443	405,668	食品・飲料・タバコ
GEMALTO		482	—	—	—	ソフトウェア・サービス

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額 外貨建金額 邦貨換算金額		
(ユーロ…オランダ) GRANDVISION NV		百株 —	百株 295	千ユーロ 811	千円 95,557	小売
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	482 1	3,337 2	4,255 —	501,225 <8.0%>	
(ユーロ…スペイン) PARQUES REUNIDOS SERVICIOS CEN TRALES		—	1,976	2,715	319,873	消費者サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	—	1,976 1	2,715 —	319,873 <5.1%>	
(ユーロ…フィンランド) DNA OY		—	268	560	66,039	電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	—	268 1	560 —	66,039 <1.1%>	
(ユーロ…その他) Atrium European Real Estate Ltd		—	1,434	523	61,652	不動産
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	—	1,434 1	523 —	61,652 <1.0%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,525 2	8,178 8	12,420 —	1,462,960 <23.3%>	
(イギリス) SKY PLC		2,728	—	千英ポンド —	—	メディア・娯楽
MILLENNIUM & COPTHORNE HOTEL		—	1,489	1,012	133,015	消費者サービス
Greene King PLC		—	1,522	1,281	168,289	消費者サービス
ENTERPRISE INNS PLC		—	4,888	1,375	180,628	消費者サービス
MERLIN ENTERTAINMENTS PLC-		—	6,482	2,929	384,703	消費者サービス
BCA MARKETPLACE PLC		—	4,664	1,128	148,224	小売
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	2,728 1	19,046 5	7,728 —	1,014,862 <16.2%>	
(オーストラリア) KIDMAN RESOURCES LTD		—	4,632	千豪ドル 877	64,221	素材
APN OUTDOOR GROUP LTD		1,673	—	—	—	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,673 1	4,632 1	877 —	64,221 <1.0%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	19,424 17	38,608 28	— —	5,795,349 <92.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄のく>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として記載しています。

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
EDUCATION REALTY TRUST INC		55,369	—	—	—	—
FOREST CITY REALTY TRUST- A		101,174	—	—	—	—
GRAMERCY PROPERTY TRUST		217,400	—	—	—	—
小 計	口 数 ・ 金 額	373,943	—	—	—	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	—	—	< — % >	
(ユーロ…アイルランド)				千ユーロ		
GREEN REIT PLC		—	824,048	1,568	184,811	2.9
ユ ー ロ 計	口 数 ・ 金 額	—	824,048	1,568	184,811	
	銘 柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 2.9 % >	
合 計	口 数 ・ 金 額	373,943	824,048	—	184,811	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	1	—	< 2.9 % >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として記載しています。

○投資信託財産の構成

(2019年9月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	5,795,349	87.8
投資証券	184,811	2.8
コール・ローン等、その他	622,700	9.4
投資信託財産総額	6,602,860	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産（6,216,385千円）の投資信託財産総額（6,602,860千円）に対する比率は94.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝106.95円、1カナダドル＝81.18円、1ユーロ＝117.79円、1英ポンド＝131.32円、1豪ドル＝73.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,602,860,007
コール・ローン等	413,191,208
株式(評価額)	5,795,349,516
投資証券(評価額)	184,811,024
未収入金	209,508,259
(B) 負債	323,790,592
未払金	207,704,139
未払解約金	116,086,069
未払利息	384
(C) 純資産総額(A-B)	6,279,069,415
元本	6,165,878,365
次期繰越損益金	113,191,050
(D) 受益権総口数	6,165,878,365口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

(注) 当親ファンドの期首元本額は8,211,349,442円、期中追加設定元本額は501,298,031円、期中一部解約元本額は2,546,769,108円です。

<元本の内訳>

東京海上・グローバルM&A戦略ファンド(為替ヘッジあり) 4,423,214,183円

東京海上・グローバルM&A戦略ファンド(為替ヘッジなし) 1,742,664,182円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2018年9月11日～2019年9月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	56,621,926
受取配当金	45,234,352
受取利息	11,606,804
支払利息	△ 219,230
(B) 有価証券売買損益	46,371,299
売買益	486,367,170
売買損	△439,995,871
(C) 保管費用等	△ 1,705,316
(D) 当期損益金(A+B+C)	101,287,909
(E) 前期繰越損益金	100,541,000
(F) 追加信託差損益金	18,464,384
(G) 解約差損益金	△107,102,243
(H) 計(D+E+F+G)	113,191,050
次期繰越損益金(H)	113,191,050

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

他社の商品との誤解・混同を避けるため、2019年6月8日付で、「東京海上・グローバルM&Aフォーカスマザーファンド」のファンド名称を「東京海上・グローバルM&A戦略マザーファンド」に変更する約款変更を行いました。なお、ファンドの運用に係る基本方針、組織体制、運用プロセスにつきましては、変更ありません。